



令和3年度～令和7年度

# 第四次大泉町男女共同参画推進計画

令和3年3月  
大泉町



# はじめに

近年、私たちを取り巻く社会環境は急速に変化しており、中でも少子高齢化の進行による15歳～64歳までの生産年齢人口の減少は深刻であり、社会的・経済的活力の低下が懸念されています。さらに、家族形態やライフスタイルの変化など、人々の価値観や生活環境も多様化しています。

また、近年頻発する大規模災害では避難所等での性差にかかわる様々な問題、新型コロナウイルス禍における外出自粛要請下では配偶者等に対する暴力や女性の家事負担増加などの問題が浮き彫りになりました。

このような時代に対応し、活力ある社会をつくるためには、「誰もが、互いにその人権を尊重しあいながら、性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会」の実現が重要となっています。

大泉町では、平成28年に策定した『第三次大泉町男女共同参画推進計画』に基づき、男女共同参画社会の実現を目指し各施策を展開してきましたが、計画策定にあたり実施した住民意識調査では、今なお性別による役割への固定観念が存在しているという結果となり、男女共同参画社会の実現に向けてまだ課題が残されているといえます。

以上のような社会情勢の変化やこれまでの計画の成果と課題を踏まえ、『第四次大泉町男女共同参画推進計画』を策定いたしました。本計画は、これまでの基本理念を継承しながら、多様性を認め尊重するまちづくり、男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災対策など、前計画策定後に発生した新たな課題の解消に向け取組を拡充するとともに、「DV防止に関する基本計画」や「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく推進計画」としても位置づけています。

本町の男女共同参画社会の実現には、事業者、関係団体や町民の皆様と行政が一体となって取組を進めていくことが大変重要です。今後ともより一層のご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、本計画策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました大泉町男女共同参画推進計画策定懇談会委員の皆様をはじめ、住民意識調査やパブリックコメント等にご協力いただいたすべての皆様に、心から感謝申し上げます。



令和3年3月

大泉町長 村山俊明



# 第四次大泉町男女共同参画推進計画

## 目 次

I	計画策定にあたって.....	1
1	策定の趣旨と背景.....	1
2	計画の位置付けと性格.....	2
3	計画の期間.....	2
4	計画の策定体制.....	2
5	国・県の動き.....	3
II	大泉町の現状と課題.....	4
1	人口等の動向.....	4
2	住民意識調査結果.....	12
3	調査結果抜粋.....	13
4	住民意識調査からの課題.....	24
5	平成27年実施アンケートとの比較.....	31
III	計画の基本的事項.....	36
1	計画の基本理念.....	36
2	計画の目標.....	37
3	計画の体系.....	38
IV	基本課題と施策の展開.....	40
	重点目標 1 男女共同参画の意識の共有と男女の人権の尊重.....	40
	重点目標 2 性別にかかわらず個性と能力を活かした多様な生き方が尊重される環境づくり.....	48
	重点目標 3 あらゆる分野における男女共同参画の推進.....	56
	重点目標 4 町政における男女共同参画の推進と計画の進行管理.....	66
V	計画の推進.....	70
1	計画の推進体制.....	70
2	計画の評価方法.....	71
	資料編.....	72
1	計画策定の経緯.....	72
2	第四次大泉町男女共同参画推進計画策定懇談会等設置要綱.....	73
3	第四次大泉町男女共同参画推進計画策定懇談会名簿.....	76
	用語集.....	77